

安全のかぎ 2019

本日、プール開き朝会をおこないました。

「プール開き」は横浜市内の小学校では、おそらくどの学校でも、プールでの学習の開始にあたり、安全を祈って行われるものです。

プールを使つての学習は全身運動をする機会であり、夏場にしかできない運動でもあります。釜利谷小学校のプールは昭和31年に完成し、そこからプールでの学習が進められるようになりました。

横浜市の小学校のプール学習の実施については、子どもたちの成長と関連して、いくつかの条件があります。まずは晴天もしくは晴天に近い曇天であること、そして水温が24度以上であること、さらに気温が水温以上であること。プールサイドでの風速1mは体感温度を1度下げると言われていますので、風速も考慮に入れます。また、持ち物やプールカードの記入・押印など様々な条件をクリアしてはじめてプール学習が成立するのです。

プール学習での事故は、子どもたちの命にかかわる事故につながります。それゆえに、学校も慎重を重ねます、ご理解ください。

梅雨空が開ければよいよ夏の到来。プールでの学習がスタートします。職員一同、安全確保のための研修をし、この夏、安全にプール学習が進むよう「安全のかぎ」をしっかりと心にかけていきます。

